

## 目 次

巻頭に寄せて

ウィリアム・バリガ

序 章 人の国際移動と EU	岡部みどり	I
——ハイ・ポリティクス化, 統合への挑戦, グローバル・イシューとの接点		
1 もうひとつの欧州統合		1
2 負の統合への反発か? ——加盟国国内政治への影響		3
3 グローバル化との関連——複数の規範形成		5
4 本書の目的と構成		6

### 第1部

#### EU における人の国際移動

——移動のパターン, 移動者への権利付与, 移動の規制の様相

第1章 すべてはシェンゲン圏からはじまった	岡部みどり	15
—— EU 出入国管理政策の変遷		
1 はじめに		
——欧州統合におけるシェンゲン圏の位置づけ		15
2 出入国管理政策の EU 化に至る道程		16
3 EU 共通出入国管理体制の成立		18
4 評 価		20
5 EU 出入国管理の将来		
——さらなる統合か, グローバル・ガバナンスへの転嫁か?		24

<b>第2章 EUにおける国際労働力移動</b> ……………安藤 研一	27
—高度人材活用策の戦略と実態	
1 はじめに—問題の所在……………	27
2 EUによる労働力の自由移動に関する政策……………	28
3 労働力移動策の意図と背景……………	29
4 EUにおける労働力移動の実態……………	32
5 労働力移動の評価……………	36
6 むすび……………	37
<b>第3章 EUにおける高度技能者移動の権利</b> ……………須網 隆夫	40
—弁護士の自由移動を中心に	
1 はじめに……………	40
2 弁護士の国際移動を支えるEUの法制度……………	40
3 弁護士の国際移動の現状……………	44
4 弁護士の国際移動がもたらす国内制度の変化……………	46
5 弁護士の国際移動と加盟国の公益との抵触……………	50
6 最後に—EUにおける弁護士の国際移動からの示唆……………	51
<b>第4章 EUの安全保障政策における域内治安問題との連結</b> ……………植田 隆子	54
1 対外安全保障政策と域内治安の連結……………	54
2 連結の両側面……………	55
3 域内治安部門の対外的側面……………	56
4 対外政策部門での域内治安問題に対する対処……………	57
5 EUとしての政策強化を目指す包括的アプローチ……………	61

第5章	EU 移民統合政策の生成と展開	佐藤 俊輔	65
	——競合する「統合のための権利」と「権利のための統合」		
1	競い合う2つの移民統合政策		
	——「統合」と「権利」のメビウスの輪		65
2	アムステルダム条約以後の移民統合政策		
	——権利による統合から市民統合へ		66
3	リスボン条約以後のEU 移民統合政策		
	——部分的超国家化とその行方		70
4	結語——移民統合政策の現状と人の国際移動管理への示唆		73

## 第2部

### 人の国際移動をめぐる政治 ——EU加盟国における動向

第6章	イギリス	若松 邦弘	79
	——政策の脱政治化と政治問題化のなかのEU 域内移民		
1	労働力としてのEU 域内移民		79
2	脱政治化の試み		
	——なぜ2004年に制限を維持しなかったのか？		80
3	「移民」の政治問題化		
	——移民はUKIPの台頭に影響したか？		83
4	対EU政策との関係		
	——2010年政権交代の影響は？		87
5	政党間競争のなかのEU 域内移民		88

第7章	ドイツ	森井 裕一	91
	——人の移動と社会変容		
1	難民と労働力		91
2	基本法第16条と難民庇護原則		92
3	移民の社会統合と共生をめぐる議論		94
4	EUの中のドイツ		97
5	2015年の難民の急増とドイツ政治		99
6	人の移動をめぐる規範と労働市場の展望		102
第8章	フランス	坂井 一成	105
	——EUと地中海の狭間で揺れる移民政策		
1	移民社会フランス		105
2	移民社会の形成と移民政策の変容		106
3	国民戦線をめぐるフランス政治と移民		109
4	移民政策とEU		112
5	地中海とEUとの狭間に揺れるフランス		115
第9章	スウェーデン	清水 謙	118
	——移民／難民をめぐる政治外交史		
1	第二次世界大戦下のスウェーデンと難民		118
2	戦後の外国人労働者と移民政策		119
3	揺らぐ寛容な移民受け入れ政策		122
4	スウェーデンにおける「移民の安全保障化」		124
5	スウェーデン民主党の躍進と 福祉国家における移民問題		125
6	セグリゲーションとこれからの課題		127

第10章	リトアニア・ラトヴィア	中井 遼	132
	——東欧の E(Im)migration 問題の極端例として		
1	2014年欧州議会選挙と東欧の状況		132
2	東欧における人の移動の実態		133
3	リトアニアの状況		136
4	ラトヴィアの状況		138
5	全体の考察と含意		140

### 第3部

## 人の国際移動に関するグローバル秩序と地域形成

第11章	人の移動, グローバリゼーション, 国家		
	……………ジェームズ・F. ホリフィールド (佐藤俊輔訳)		147
1	イントロダクション		147
2	人の移動とグローバリゼーション		150
3	新たなグローバリゼーションの時代における 人の移動の管理		153
4	出現しつつある「移住国家」		158
第12章	人の移動に関わる EU 法の普遍化可能性	中村 民雄	166
1	はじめに		166
2	人の国際移動への法の関わり——EU と EU 各国		166
3	人の国際移動と EU 法		170
4	むすび——EU 法の普遍化可能性		179

あとがき

執筆者紹介